

衆議院予算委員会ニュース

平成 28.2.16 第 190 回国会第 13 号

2月16日(火)、第13回の委員会が開かれました。

1 平成 28 年度一般会計予算

平成 28 年度特別会計予算

平成 28 年度政府関係機関予算

- ・麻生財務大臣、高市総務大臣、岩城法務大臣、岸田外務大臣、石井国土交通大臣、丸川環境大臣、中谷防衛大臣、島尻国務大臣、横畠内閣法制局長官、政府参考人及び河戸会計検査院長並びに参考人に質疑を行いました。

(参考人) 独立行政法人都市再生機構理事長 上 西 郁 夫君

日本銀行総裁 黒 田 東 彦君

- ・公聴会を開会することに協議決定しました。

(質疑者及び主な質疑内容)

大 串 博 志君 (民維ク)

- ・都市再生機構 (UR) が甘利議員事務所の口利き疑惑に関して東京地検特捜部から事情聴収を受けているとの報道について、事実関係を確認したい。
- ・UR と千葉の建設会社との補償交渉の際に甘利議員事務所から何らかの影響を受けたとの認識を持っているか、UR に伺いたい。
- ・日本銀行が実施したマイナス金利政策は期待できないとの声が多く、むしろデフレマインドを広めてしまうと考えますが、黒田日本銀行総裁の見解を伺いたい。

奥 野 総一郎君 (民維ク)

- ・異なる政党の候補者を取り上げた特別番組を公平な時間配分で放送した場合には政治的公平性の問題は生じないのか、高市総務大臣に伺いたい。
- ・放送法第 4 条における政治的公平を判断するに当たり、一つ一つの番組を取り上げる必要はないと考えるが、高市総務大臣の所見を伺いたい。
- ・放送法第 4 条の法規範性をなくして努力義務化すべく法改正を行うべきと考えるが、高市総務大臣の所見を伺いたい。

長 島 昭 久君 (民維ク)

- ・自衛隊において海上の輸送力が不足していることから、有事の際には民間の船舶や船員が活用されるのではないかと懸念があるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・海技士資格を有する民間船員が予備自衛官補として採用された場合、平時だけでなく有事の際も活用するの

か、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・民間船員の不安を解消するためにも、まずは現役自衛官の海技士資格の取得を促進する必要がある。そのための制度を創設すべきと考えるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。

柿 沢 未 途君 (民維ク)

- ・軽減税率の導入時は現場が混乱するなどとした 2 月 15 日の予算委員会における麻生財務大臣の発言は不適切であり撤回すべきと考えるが、同大臣の見解を伺いたい。
- ・自民党憲法草案には、一票の格差を容認するとみられる規定があるが、憲法で保障している法の下での平等が同草案では担保されていると言えるのか、岩城法務大臣の見解を伺いたい。
- ・東日本大震災以降、原子力災害対策特別措置法に基づき発出されている原子力緊急事態宣言の解除要件について、丸川原子力防災担当大臣の見解を伺いたい。

落 合 貴 之君 (民維ク)

- ・政府統一見解によれば、特定秘密保護法によって会計検査院に特定秘密の提供が行われないことはおよそ考えられないとしているが、その法的根拠を伺いたい。
- ・特定秘密保護法について、会計検査院を適用除外とする法改正を行うべきと考えるが、岩城国務大臣の所見を伺いたい。
- ・憲法第 9 条の解釈変更について、国会議員との協議や意思決定過程を記録した文書が内閣法制局に残されていない理由を横畠内閣法制局長官に伺いたい。

宮 本 徹君（共産）

- ・在日米軍に対するいわゆる「思いやり予算」について、平成 27 年 10 月の財政制度等審議会においては労務費等の負担の減額を求めたにもかかわらず、新たに締結した特別協定において負担額が増加しているのはなぜか、岸田外務大臣に伺いたい。
- ・在日米軍への提供施設整備については明確な積算根拠がなく、事実上米軍が自由に使えるものになっているのではないか。
- ・防衛費が中期防衛力整備計画における想定以上に伸びているが、今後どのような考え方で予算を編成するのか、中谷防衛大臣に伺いたい。